



J-SUPPORT

Japan Supportive, Palliative and
Psychosocial Oncology Group

参加費 **無料**

定員 **250名**

どなたでも参加できます!

(がん患者・ご家族・一般市民・医療者)
研究者・行政・メディアの皆さん

**完全
WEB
開催**

J-SUPPORT 第2回 研究成果報告会

がんとの共生を実現するために、今、私たちができること
～支持・緩和・心理研究の最前線から～

2020年**11月3日**(火・祝) 13:20開場
13:30～17:00

私たちはがん患者さんのQOL向上を目指し、支持療法(副作用を制御する治療)・
緩和治療(がんによる症状の緩和)、心理社会・サバイバーシップケア、
普及実装・多様性に関する研究を進めてまいりました。

今回は日本がん支持療法研究グループ(J-SUPPORT)の研究者が
「がんとの共生を実現するために、今、私たちができること」をテーマに、研究成果報告会を開催致します。
統合失調症を抱える患者のがん検診:障がいの個性に合わせた多職種アプローチを考える(J-SUPPORT 1901)や
がん患者さんのこころの痛み:自死から救うために私たちができること(J-SUPPORT 1902)、
化学放射線治療を受ける頭頸部がん患者さんに発生する放射線皮膚炎に対して、
ステロイド外用薬は有効か?(J-SUPPORT 1602)について、
がんサバイバーの皆様の視点からディスカッションを行っていきます。

申込方法

こちらのリンクからお申込みください。 <https://ws.formzu.net/fgen/S60460348/>

お申込み受付後にWEBシステム(ZOOM)の参加IDをメールでご案内いたします。

お申込み締め切り: 2020年10月20日 17:00まで



お問い合わせ先

(一社) 全国がん患者団体連合会 事務局 j_support2020@zenganren.jp

ジェイ サポート

J-SUPPORTとは

J-SUPPORT はがん支持療法、緩和ケア、心のケアに関する
多施設共同研究をオールジャパン体制で支援する臨床研究グループです。

詳細は右記 URL もしくは QR コードよりご覧ください。 <https://www.j-support.org/>



【主催】J-SUPPORT 日本がん支持療法研究グループ

【共催】一般社団法人 全国がん患者団体連合会 / N-EQUITY 健康格差是正のための実装科学ナショナルセンターコンソーシアム

【運営支援】キャンサー・ソリューションズ株式会社

本シンポジウムは、一般社団法人 全国がん患者団体連合会の緩和ケア委員会、サバイバーシップ委員会が運営をお手伝いしています。
全がん連の中には、他にも政策提言委員会、ピアサポート委員会、がん教育委員会があり、全国各地で活動する加盟団体間の交流を行っています。

プログラム

13:30 **司会挨拶**

総合司会

13:40 **松本 陽子** (特定非営利活動法人 愛媛がんサポート おれんじの会)

13:40 **開会挨拶**

13:50 **島田 和明** (国立がん研究センター 中央病院長)

13:50 **J-SUPPORT 紹介**

「J-SUPPORT 始動から現在までの軌跡」

14:00 **内富 庸介** (国立がん研究センター中央病院 支持療法開発部門長 / J-SUPPORT代表)

14:00 **セッション① (普及実装・多様性)**

「統合失調症を抱える患者のがん検診：

障がいの個性に合わせた多職種アプローチを考える (J-SUPPORT 1901)」

進 行： **桜井 なおみ** (一般社団法人 CSRプロジェクト)

発 表 者： **藤原 雅樹** (岡山大学病院 精神科神経科)

共同研究者： **島津 太一** (国立がん研究センター 社会と健康研究センター / J-SUPPORT / N-EQUITY)

14:30 **セッション② (心理社会・サバイバーシップケア)**

「がん患者さんのこころの痛み：

自死から救うために私たちができること (J-SUPPORT 1902)」

進 行： **山田 富美子** (特定非営利活動法人 市民と共に創るホスピスケアの会)

発 表 者： **原島 沙季** (東京大学大学院 医学系研究科ストレス防御・心身医学 / 国立がん研究センター 社会と健康研究センター)

共同研究者： **藤森 麻衣子** (国立がん研究センター 社会と健康研究センター / J-SUPPORT)

15:00～15:10 休憩

15:10 **セッション③ (支持療法・緩和治療)**

「化学放射線治療を受ける頭頸部がん患者さんに発生する放射線皮膚炎に対して、
ステロイド外用薬は有効か? (J-SUPPORT 1602)」

進 行： **前田 留里** (特定非営利活動法人 京都ワーキング・サバイバー)

発 表 者： **横田 知哉** (静岡県立静岡がんセンター 消化器内科 / J-SUPPORT)

共同研究者： **富永 都子** (静岡県立静岡がんセンター がん放射線療法看護認定看護師)

15:40 **総合討論**

進 行： **全田 貞幹** (国立がん研究センター 東病院 放射線治療科、支持・緩和研究開発支援室 / J-SUPPORT)

16:30 パネラー： **野田 真由美** (特定非営利活動法人 支えあう会「α」)

野田 真記子 (特定非営利活動法人 がんサポートかごしま)

中釜 斉 (国立がん研究センター 理事長)

島田 和明 (国立がん研究センター 中央病院長)

大津 敦 (国立がん研究センター 東病院長)

内富 庸介 (国立がん研究センター 中央病院支持療法開発部門長 / J-SUPPORT)

16:30 **閉会挨拶**

16:40 **中釜 斉** (国立がん研究センター 理事長)

「案内」 アンケートの案内など 17:00 終了